



北海道標茶高等学校

地域環境系列 環境ゼミ外来種班

北海道川上郡標茶町常盤10丁目1番地

双子池における ウチダザリガニの生態について



Action

私たち外来種班は昨年から班を立ち上げ活動を行っています。外来種はこの日本にたくさん存在していて、在来種の生息を脅かしたり、人間に危害を与えているというイメージが強いですが、外来種の中には、人や日本の自然環境に良い影響を与えている外来種や、在来種と共存している外来種もいるのではないかと思います。活動を行っています。

昨年、阿寒湖の阿寒湖畔エコミュージアムセンターの方から「在来種のニホンザリガニと外来種のウチダザリガニが棲み分けられている」と伺いました。標茶高校のとても広い敷地内には、場所はそれぞれ異なりますが、ニホンザリガニとウチダザリガニが生息しています。今年は棲み分けを行う条件を見つけるため、敷地内の「双子池」に生息しているウチダザリガニを重点的に調査しました。また、調査を中学生の方にお手伝いしていただいたり、調査の結果を入学体験で来てくれた中学生の方や、高文連理科研究発表大会釧路支部にて発表しました。